

ボランティアと一緒にカガクを楽しもう！ 教育ボランティア特別企画

【海藻押し葉のマーブルしおりとはがき】
海藻押し葉でしおりとはがきを作ります。しおりの紙には好きな色を使ったマーブルリング（色流し）で美しい模様を写しとりましょう。
○日程：2月7日(日)
○時間：10：30～12：00
13：00～15：30(1 回約 30 分)
○会場：上野本館 地球館 3 階実験実習室
○対象：小学生以上 ○定員：1 回 8 名
○受付：10 時 20 分より実施会場にて受付
○参加費：100 円

【初めてのバードウォッチング】
上野公園、不忍池で身近な野鳥を観察しよう。雨天の場合は館内で鳥の話をする。
○日程：2月21日(日)、3月21日(日)
○時間：13：30～15：30(約 120 分)
○定員：15 名
○集合場所：上野本館 地球館案内所前
○対象：小学生以上とその保護者
○参加費：保険料 50 円
○受付：13 時より受付

【化石のレプリカづくり】
三葉虫やアンモナイト、そしてサメの歯の化石から、石膏でレプリカづくりをしてみませんか。大昔の生きもののが、くつと身近に感じられますよ。
○日程：3月14日(日)
○時間：10：30、12：30、14：00
(1 回約 60 分)
○定員：1 回 12 名
○会場：上野本館 地球館 3 階実験実習室
○対象：小・中学生
○参加費：50 円
○受付：10 時より実施会場にて受付

【サイエンス・ラボ】
サイエンス・ラボでは、身近な物を使って様々な実験・観察・工作などを毎回色々なテーマで行います。2月のテーマは「折り紙で作る分子模型」です。
○日程：2月13日(土)
○時間：10：00～12：30
13：00～15：30(1 回約 20 分)
○会場：上野本館 地球館 3 階エレベーターホール
○対象：中学生以上
○受付：午前 10 時より実施会場にて受付

【変形菌・きのこ・かびの観察】
アメーバから小さなきのこ状に変身する変形菌は不思議な生き物。きのこカビは同じ菌類の仲間。顕微鏡の観察やきのこ探検をしてみよう。
○日程：2月28日(日)
○時間：10：00～12：00
13：00～15：00
(1 回約 20 分)
○会場：上野本館 地球館 3 階実験実習室
○対象：小学生以上
○受付：10 時より実施会場にて受付

【おしばのパウチ葉書を作ろう】
春になりました。野原に小さな花が咲き始めました。名前を知っていますか？パウチ葉書にしてみましょう。
○日程：3月20日(土)
○時間：10：00～12：00
13：00～15：00(1 回約 5 分)
○会場：上野本館 地球館 3 階エスカレーターホール
○対象：小中学生 ○定員なし
○参加費：100 円
○受付：9 時 50 分より実施会場にて受付

【植物で染めてみよう】
植物から色を取り出し、どんな色に染まるのか確かめましょう！
○日程：2月14日(日)
○時間：10：30、11：20、13：00、
14：00、15：00(1 回約 40 分)
○定員：1 回 10 名
○会場：上野本館 地球館 3 階実験実習室
○対象：小学生以上 ○参加費：200 円
○受付：10 時 30 分より実施会場にて受付

【冬芽の観察】
葉を落し枯れているように見える枝にはもう春の準備ができてます。冬芽がどのような工夫をしているか観察してみましょう。
○日程：3月7日(日)
○時間：10：30～12：00
13：00～15：00
(1 回約 30 分)
○会場：上野本館 地球館 3 階実験実習室
○対象：どなたでも(小学生未満の方は保護者同伴)
○定員：1 回 10 名
○受付：10 時より実施会場にて受付

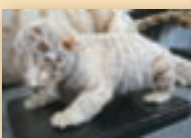
【シダの観察】
身近にあるシダですが、花は咲かず、タネもつくりません。シダはどのようにして増えるのでしょうか？調べてみましょう。しおり作りもあります。
○日程：3月21日(日)
○時間：10：30～12：00
13：30～15：30(1 回約 20 分)
○会場：上野本館 地球館 3 階実験実習室
○対象：小学生以上
○参加費：50 円
○受付：10 時 20 分より実施会場にて受付

【万華鏡づくり】
テレビ、携帯電話等に使用されている偏光板を使用して、手のひらサイズの万華鏡づくりを楽しみましょう。
○日程：2月21日(日)
○時間：10：20、11：10、
13：10、14：00(1 回約 40 分)
○会場：上野本館 地球館 3 階実験実習室
○対象：小学生以上 ○定員：1 回 12 名
○参加費：150 円
○受付：10 時 15 分より実施会場にて受付

【サイエンス・ラボ】
サイエンス・ラボでは、身近な物を使って様々な実験・観察・工作などを毎回色々なテーマで行います。3月のテーマは「火山灰の世界」です。
○日程：3月13日(土)
○時間：10：00～12：30
13：00～15：30
(1 回約 20 分)
○会場：上野本館 地球館 3 階エレベーターホール
○対象：中学生以上
○受付：午前 10 時より実施会場にて順次受付

【足あとから動物を考えよう】
足あととは動物たちが私達に残してくれたサインです。姿をみることはできなくてもその先にはそれを残した動物が必ずいるはずです。それはだれなのか？足あとスタンプをおしながら考えてみましょう。
○日程：3月28日(日)
○時間：13：30、14：30(1 回約 30 分)
○会場：上野本館 地球館 3 階実験実習室
○対象：小学生以上
○定員：1 回 10 名
○受付：13 時より実施会場にて受付

科博・干支シリーズ2010「寅年のお正月」
【会 場】 国立科学博物館 日本館B1 多目的室
【開催期間】 平成22年1月2日(土)～1月17日(日) ※4日(月)は休館日
【展示内容】 ・ホワイトタイガーの剥製標本<科博で初公開!!>
・トラの全身骨格 ・トラの剥製標本
・「トラ」の名を持つ標本たち
【協 力】 日本大学生物資源科学部博物館
●講演会「トラ、分類と形態」動物研究部 川田伸一郎
【日時】 平成22年1月17日(日) 14:00～15:00
【会場】 日本館2階 講堂
【申込】 下記HPより申し込みください。
http://www.kahaku.go.jp/event/all.php?date=20100117



「2010新春サイエンススクエア」
【会 場】 国立科学博物館 日本館2階 講堂
【開催期間】 2010年1月2日(土)～1月7日(木) ※4日(月)は休館日
【開催時間】 午前10時～午後4時(開場9:45)
【料 金】 通常入館料のみでご覧いただけます。
一般・大学生:600円/高校生以下無料
【備 考】
(1)企画によっては整理券を配布するものがあります。
(2)整理券配付は9:10から会場前に行います。
必ず参加者本人が受付を行ってください。
(3)教材費がかかる場合があります。
【主 催】 独立行政法人 国立科学博物館
【協 力】 台東区、台東区伝統工芸振興会、
消しゴムはんこ職人・津久井智子と「はんけしけん」インストラクターズ
【お問合せ】 03-5777-8600(ハローダイヤル)



賛助会員募集中

国立科学博物館の諸活動に対して幅広く支援する会員を募集中です。
特典、会費及び入会のお申し込み方法については、賛助会員担当までお問い合わせください。(代表電話：03-3822-0111)

科博メールマガジン配信中！

「科博」の旬の情報や研究者のエッセイ、展示物やイベントの紹介など楽しく興味深い情報を電子メールでお届けします。登録は無料。配信は毎週木曜日午後です。
登録方法：ホームページの登録フォームからご登録、
http://www.kahaku.go.jp/userguide
/mailmagazine/index.html
または、館内のメールマガジン登録コーナーにて、お申し込みください。

公開シンポジウム
「日本人起源論を検証する：
形態・DNA・食性モデルの一致・不一致」
(入場無料)
【会 場】 国立科学博物館研修研究館 4階 大会議室
【日 時】 2010年2月20日(土) 10:00～16:30
【主 催】 「更新世から縄文・弥生期にかけての日本人の変遷に関する総合的研究」研究班
【後 援】 日本人類学会



特別展「大哺乳類展―陸のなかまたち」 予告
国立科学博物館が秘蔵する「ヨシモトコレクション」を中心とした様々な地域に住む哺乳類の標本から、その進化、体のしくみやくらしを知ることができます。2010年は「国際生物多様性年」。私たちと同じななか、哺乳類を知ること、地球で多様な生き物と一緒に生きていくことの大切さを考えてみませんか。夏には「海の哺乳類」をテーマにした特別展を開催いたしますので、あわせてお楽しみください。
特別展「大哺乳類展―海のなかまたち(仮称)」平成22年7月10日(土)～9月26日(日)
【会 場】 国立科学博物館 特別展会場(東京・上野公園)
【開催期間】 平成22年3月13日(土)～6月13日(日)
【休 館 日】 毎週月曜日 ただし、3/22(月)、3/29(月)、5/3(月)は開館
【開館時間】 午前9時～午後5時(金曜日は午後8時まで) ただし、GW期間(4/29～5/5)は午後6時まで延長開館(4/30(金)は午後8時まで)
※入館は各開館時刻の30分前まで
【チケット販売】 2010年1月25日(月) 販売開始予定
【主 催】 国立科学博物館、朝日新聞社、TBS
【お問合せ】 ハローダイヤル 03-5777-8600



友の会会員・リピーターズパス募集中！

国立科学博物館との結びつきを深め、自然科学をより楽しんでいただくための会です。特典、会費及び入会のお申し込み方法等は、日本館地下1階友の会カウンターにお問い合わせください。
TEL：03-5814-9859 (休館日を除く)
http://www.kahaku.go.jp/userguide/repeater/index.html

milsil 自然と科学の情報誌
[ミルシル]
ミュージアムショップで発売中！定期購読も受付中！

国立科学博物館 施設の基本情報 ＊5つの施設があります。

【上野本館】
所 在 地：台東区上野公園7-20
常設展示：一般・大学生600円(300円)
()内は20名以上の団体
高校生以下は無料
開館時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)
金曜日は9:00～20:00
(入館は19:30まで)

【自然教育園】
所 在 地：港区白金台5-21-5
入 園 料：一般・大学生300円
高校生以下は無料
開館時間：9月1日～4月30日
9:00～16:30(入園は16:00まで)
5月1日～8月31日
9:00～17:00(入園は16:00まで)

【筑波実験植物園】
所 在 地：つくば市天久保4-1-1
入 園 料：一般・大学生300円(200円)
()内は20名以上の団体
高校生以下は無料
開園時間：9:00～16:30
(入園は16:00まで)

【新宿分館】
所 在 地：東京都新宿区百人町3-23-1
(常設展示はありません。)

国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

【産業技術史資料情報センター】
所 在 地：東京都中央区日本橋室町2-1-1
(常設展示はありません。)

国立科学博物館のホームページは→ <http://www.kahaku.go.jp/>

創業明治5年 眼下に広がる水と緑。上野の森の高台で過ごす至福の時間

左野精養軒

〒110-8715 東京都台東区上野公園4-58 TEL 03-3821-2181代 FAX 03-3822-1330 <http://www.seiyoken.co.jp>

「今回号のレギュラー展示」 → 江戸時代の顕微鏡

自然のなかの微小の世界を見ることができる顕微鏡。学校で理科の時間にデンプンを見たりして、不思議な形が見えた記憶はないだろうか。肉眼では直接みえない不思議な世界に驚いたことがある人も多いだろう。江戸時代に海外から日本に顕微鏡が伝えられ、拡大された世界が紹介された。顕微鏡を用いて研究が発達していったが、一方で、小さな世界の面白さを楽しむオモチャとしても受け入れられたようだ。今回紹介の顕微鏡は、「虫嚙鏡」という江戸時代後期に日本で作成されたもの。

日本館1F南翼



ひそかな見学ポイント！

なんとこの展示は、実際にのぞいてみる事ができる。レンズの先には、小さな羽子板があって、日本列島が描かれている。江戸時代後期に作成された羽子板型日本図の複製。小さな世界を楽しんでみよう！



下町の、心にしみるおいしさがあります。

洋食 黒船亭

TEL: 3837-1617
営業時間：11:30～22:45
(ラストオーダー：22:00 上野 ABAB 前 年中無休) ハヤシライス ¥1,470

あんみつ みはし

季節の甘味をお楽しみください。
ご来店をお待ちしております。

本店：台東区上野4-9-7
TEL: 03-3831-0384
<http://www.mihashi.co.jp>

kahaku event 2-3月号
国立科学博物館イベント情報 February 2010

多様化と大型化を果たした哺乳類
(地球館地下2F「陸上を支配した哺乳類」のコーナー)

企画展「深海探査と微化石の世界
―HMSチャレンジャーから“ちきゅう”まで―」

今から130 年以上前行われた英国の海洋調査船HMS チャレンジャーによる探検航海の紹介を導入し、未知の世界「深海」に降り積もった微化石の世界や、微化石研究によって明らかになった地球環境変動の歴史、そして地球深部探査船ちきゅうによる現在進行中の研究などを紹介します。

【会 場】 国立科学博物館 日本館1階企画展示室
【開催期間】 2009.12.12(土)～2010.2.28(日)
【開館時間】 午前9 時～午後5 時(金曜日は午後8 時まで)
※入館は各閉館時刻の30 分前まで。
【休 館 日】 毎週月曜日(但し1 月11 日は開館)、
12 月28 日～1 月1 日、1 月12 日
【主 催】 国立科学博物館
【協 力】 海洋研究開発機構、宇都宮大学、東北大学、
ロンドン自然史博物館、ベルリン自然史博物館、
エルンスト・ヘッケルハウス、浜野顕微鏡店

天皇陛下御即位二十年記念展示
「ハゼの世界とその多様性」

2000種類以上の種が生息し、魚類の中の約10分の1を占めるハゼは、形態的にも生態的にも興味深い点が多い。ハゼの分類や生態研究の成果とともに、ハゼ研究の第一線でご活躍される天皇陛下のご研究を併せて展示します。

【会 場】 国立科学博物館 日本館1階中央ホール
【開催期間】 2009.12.22(火)～2010.2.28(日)
【開館時間】 午前9時～午後5時
(金曜日は午後8時まで)
※入館は各閉館時刻の30分前まで。
【休 館 日】 毎週月曜日(但し1月11日は開館)
12月28日～1月1日、1月12日
【主 催】 国立科学博物館

想像力の入口→